

三宅島の現状（その17）

平成13年10月25日

現地災害対策本部（三宅島）

【台風21号の影響】総雨量199ミリ、大きな被害はなし

当初台湾方面に向かうと思われていた台風21号は東に向きを変え、18日の午後八丈島南部を通過、三宅島にも総雨量199ミリ、1時間最大雨量23ミリ（気象庁調べ：何れも坪田観測所での記録）の降雨をもたらしました。幸いに時間雨量が比較的小さかったこともあり、心配された土石流の発生はなく、新たな泥流による家屋被害は発生しませんでした。

都道上では道路冠水や泥流の堆積が数カ所で見られましたが、道路啓開を実施し、普通車の通行もすぐに可能となりました。20mを越える風で、電線に影響がおき南部の立根付近から富賀神社付近までの間停電しましたが、滞在施設などへの影響はなく、20日の午前中には復旧しました。

台風の影響で、はまゆう丸での通いの作業は17～19日までできない日が続きました。

【火山活動】16日に小噴火が発生

このところ小規模な噴火が続いて発生していますが、16日の朝7時22分頃にも灰色の噴煙が高さ1500mまで上る小噴火がありました。島の西側では少量の降灰がありました。この噴火による被害はありません。また、それ以降の小噴火は確認されていません。

火山ガス（SO₂）の量は11日の観測では18,000～24,000トンと、前回（4日）の観測で出た41,000トンから下がりましたが、依然として非常に多い量のガスが出ています。また、ガス濃度も、風下側ではガスマスクの装着が必要になる濃度が出ており、24日には、レストハウスで11ppmのSO₂が観測されました。

【復旧作業】勤労福祉会館駐車場に脱硫宿舎が完成

支庁で発注した勤労福祉会館駐車場の脱硫宿舎（クリーンハウス）の完了検査が行われ、17日から復旧作業員の滞在が始まりました。これにより、勤労福祉会館は一期工事分の人数と合わせて約160名の滞在が可能となりました。今後、阿古のふるさと館駐車場や船客待合所等での脱硫施設設置を進めていきます。

【就労情報】

村役場では就労情報を提供し広報しておりますので、就労を希望される方は三宅村村民課相談係（代表03-5321-1111 内線45-640）にご相談ください。

なお、直近の情報は、ホームページ「三宅島を離れた村民のみなさま」をご覧ください。
(アドレス <http://www.miyakemura.com>)

お問合せ先：三宅支庁総務課行政係 電話 03-5320-7854

「三宅島火山活動災害 第2回 避難生活実態調査」
ご協力についてのお礼とお願い

すでにご回答をいただいている村民の皆さまには、ご協力をいただきまして、まことにありがとうございます。

皆さまからいただいた貴重なご意見は、今後の生活支援策や防災対策に活かす貴重な資料になりますので、必ずご記入の上、ご返送願います。

なお、まだご回答いただけていない場合は、ご記入の上、11月2日（金）までにご投函お願い申し上げます。

さて、アンケート（実態調査）の実施に際しましては、あらためて、下記の点に留意して実施をしますので、ご理解願います。

記

- 個人の秘密（プライバシー）は絶対に厳守いたします。
- 事務に従事する職員等から個人情報等が漏れることは、絶対にありませんので、ご理解願います。
- 本調査の回答は全て統計的に処理し、個人名で公表されることはありません。

本調査についてのお問い合わせは下記までをお願いします。

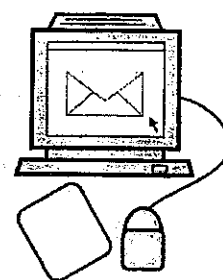
・三宅村 総務課 電話：5320-7824

— 11月期受講生募集! —

三宅村IT講習会開催のお知らせ

平成13年10月より、都内4会場(八王子、国分寺、飯田橋、八丁堀)において、パソコンの基本操作、簡単な文書の作成、インターネット・電子メールの送受信が学べる講習会を開催しています。《全36講座(予定)》

11月は平日コース・夜間コース全6コースを開催します。



【受講資格】

三宅村民(都民)で20歳以上の方ならどなたでも受講できます

【受講費用】 無 料

【講習の内容】

パソコンの基本操作、文書の作成、インターネットの利用及び電子メールの利用などの基本的な技能の習得

【基本ソフト】 ウィンドウズ

【開催場所及び募集人員】 一覧表のとおり(裏面をご覧ください)

【時 間】 昼コース 10:00~17:00まで

夜間コース 18:30~21:00まで

【申込方法】 電話でお申し込みください。(別表のコースNo.をお申し出ください。)

三宅村新宿総合事務所

三宅村総務課文書広報係 IT講習会担当

電話 03-5321-1111(内線45-614)

電子メール miyake_a@miyakemura.com

【締め切り】 平成13年11月8日(木)まで(先着順です)

但し、コース2-3については11月6日(火)までお申込下さい。

【その他】 12月期の募集については11月中にあらためてお知らせします。
八王子会場の昼間コースを受講される方は昼食をご用意下さい。

※問合せ先 三宅村総務課文書広報係 IT講習会担当

電話 03-5321-1111(内線45-614)

IT(アイティ)とは、
Information Technology(インフォメーション テクノロジー)の略で、「情報通信技術」と訳されます。情報通信分野に関連する技術を利用する方法のことをいいます。
インターネットを使って情報を集めたり、電子メールで遠くの人と連絡をとったりすることはその一例です。

産業復興資機材の島外搬出について

平成13年10月17日

三宅村商工会
東京島しょ農業協同組合
三宅島漁業協同組合
三宅島観光協会
三宅村森林組合

三宅島雄山の噴火による島外避難生活も1年余が経過し、各組合員および会員の皆さまにおかれましては、一日も早い帰島を願いながら日々生活をお過ごしのことと思います。

既に組合員・会員の方々には周知しているところですが、この度、東京都並びに三宅村のご理解を得て、長引く避難生活の中にあっても三宅島の産業復興を目指すため、離島前と同様の営業を行い、自らの手で経済活動を営むことを目的とした必要資機材の島外搬出を実施します。

なお、搬出物等の条件や搬出方法など、詳しい内容につきましては、各自の所属団体事務局へお問合せ下さい。

— お 問 合 せ 先 —

三宅村商工会	042-540-3363	(村上)
東京島しょ農業協同組合	0426-27-4355	(奥山)
三宅島漁業協同組合	03-5783-2181	(浅沼)
三宅島観光協会	03-5473-9834	(前田)
三宅村森林組合	042-378-1020	(守屋)

■情報コーナー

○本の紹介

『三宅島の生き物たちについて』（ジャック・T・モイヤー、フレーベル館：2001）
ご存知モイヤーさんの「イルカの知られざる世界」「魚たちのふしぎな世界」
に続く第3弾。2000年噴火前の島の自然の貴重さを鳥、森、海のそれぞれから
描くとともに、平穏だった三宅島に突如として起きた噴火が島の自然にどのよう
な影響を及ぼしたのかなどを写真や図入りで、小学校高学年を主な対象に分かり
やすく紹介されています。単なる自然の啓蒙にとどまらず、エコツーリズムなど
三宅島の将来の可能性にも触れていて、明るさも予感させてくれる一冊です。

○イベント紹介

講演『2000年噴火の自然への影響と三宅島の将来の方向性について』
三宅島自然ふれあいセンターアカコッコ館のレンジャーが、スライドを交え、
三宅島の自然の様子と、今後の方向性についてお話しします。

★期 日：2001年10月12日（金） 18:00～19:00
10月13日（土） 15:00～16:30

★場 所：（財）日本野鳥の会初台事務局・会議室
[交通/京王新線「初台駅」中央口より徒歩約2分]

★定 員：30名（先着順）

★申込み：参加ご希望の方は、お電話（パートショップ 03-5358-3584）でお申込み
下さい。両日とも定員になり次第締め切らせて頂きます。

■三宅島自然ふれあいセンター情報誌「あかこっこ」について

三宅島自然ふれあいセンターの情報誌「あかこっこ」は、1993年7月の第1号発
行以来、2000年9月の全島避難までに87号を数えています。三宅島の自然の様子
や生き物の観察記録を扱っており、三宅島の自然をよりたくさん知って欲しいという
意図で編集しています。今号は、昨年9月の全島避難以降初めて作成したもので、
これまでお世話になっている諸団体や個人にお送りさせていただきました。

三宅島の自然の様子について、詳しくお届けできないのが残念ですが、今年度は
もう一回発行する予定です。今後ともご支援のほどよろしくお願いたします。

★ 次回の発行は、2002年2月の予定です ★

三宅島自然ふれあいセンター アカコッコ館

〒100-1211 東京都三宅島三宅村坪田4188

TEL: 04994-6-0410 FAX: 04994-6-0458 一時休館中。

<連絡先> 東京都渋谷区初台1-47-1 小田急西新宿ビル1F

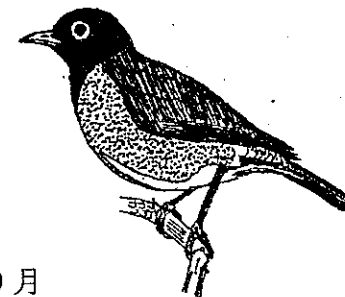
(財)日本野鳥の会サンクチュアリセンター

TEL: 03-5358-3517 FAX: 03-5358-3608

http://www.be.wakwak.com/~wbsjsc/index.html

三宅島自然ふれあいセンター情報誌

あかこっこ



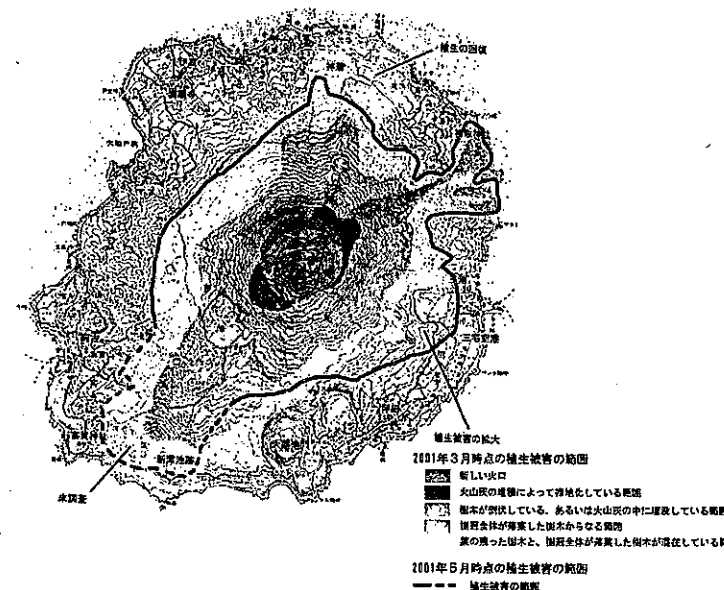
No. 88 2001年 9月

依然続く火山活動、でも島の麓には緑も！！

■三宅の自然は今

昨年の6月26日に始まった三宅
島雄山の噴火活動も、全島避難から
1年が経過しました。今回の噴火は、
昭和に起きた過去3回の噴火に比べ
て、最も規模が大きく、世界最大級
の火山ガスの放出が今なお続してい
ます。

このような災害に見舞われている
三宅島の自然は、現在どのような状
態なのでしょうか？ここでは東京都
災害対策室がまとめた、平成13年5
～6月に実施した動植物への影響調
査について、その結果を紹介します。



平成13年度三宅島動植物現況調査報告概要（抜粋）

1.1.1 調査結果

1 植生調査

(1) 高度による被害状況

- 1) 700m以上 陥没により立地ごと消滅
- 2) 600m以上 降灰と火山ガスにより森林は倒伏状態
- 3) 500m付近 一見して林全体が立ち枯れているように見えるが、3割の林木が生存していると推定される。（胴吹きがわずかに見られる。）
- 4) 400m付近 鉢巻道路付近も一見して林全体が枯死しているように見えるが、5～9割が胴吹きによりかろうじて生存している。
- 5) 300m以下 胴吹きだけでなく、林冠に緑の枝葉がついている林木が多くなる。（火山ガスや泥流が発生したところを除く。）
- 6) 都道付近 大部分の地域は噴火前と変わらない生育状況が見られるが、三池から空港付近にかけて針葉樹とタブノキやホルトノキなどの常緑広葉樹が全面落葉している。

(2) 樹種による被害状況

- 1) 被害の大きい樹種 スギ、クロマツ、ヒサカキ、タブノキ、エゴノキ、オオバヤシャブシ
- 2) 被害の少ない樹種 オオシマザクラ、ハチジョウイボタ

(3) 火山ガスによる被害状況

- 1) 冬期に風下となる地域（島の南東部）
火山ガスによる落葉や葉の褐色化などの被害が拡大した。
- 2) 冬期に風上となる地域（島の北部）
灰の影響もなくなり、植生が回復した。

(4) その他観察されたこと

被害の大きい林内には、被害の少ない林内よりもオオバヤシャブシの実生が多く見られた。また立ち枯れている木からも胴吹きがみられ、ガスの影響がなくなれば林は確実に再生していくと予想される。

2 鳥類調査

(1) センサス調査の結果

- 1) 大池池周辺 アカコッコ、ヤマガラ、イイジマムシクイ、コマドリ、カラスバト、メジロ、ミソサザイ、などをはじめとした大部分の鳥の生息数は、顕著には減少していない。
- 2) 伊豆道下 2月と比べてイイジマムシクイとカラスバトが増加し、ヒヨドリ、メジロ、キジバト、ツグミ、アオジなどが減少した。
- 3) 坪田集落 個体数は少ないがスズメが戻ってきた。
- 4) 伊豆海岸付近 ウチャマセンニュー（夏鳥）が渡来していたが、生息密度は昨年と変わらなかった。山頂部の繁殖地が消滅したが、生息密度は増えなかった。

(2) 林の生存状況と鳥の生息状況との関係

村道雄山線、南戸林道で調査したところ、林内の緑の量が増えるにつれて、鳥の種数や個体数は増加していた。

(3) 今後の見通し

今回の噴火で島の上3分の1くらいは鳥のすめる状態ではなくなってしまった。しかし、それより下の植生の被害が軽微なところでは噴火前と大差ない鳥が生息している。それは、今後島の自然が回復するのに伴い、鳥類の個体数が回復していくのに十分な数であると推定される。

委託先 財団法人日本動物学会

責任者 樋口広芳（東京大学教授）

※詳しい報告は「<http://www.metro.tokyo.jp/miyatop.htm>」をご覧ください。

上記調査結果では、山頂付近の植生は壊滅状態であるものの、中腹では緑の芽吹きも見られ、また緑の回復に伴い、鳥たちが戻ってくる可能性も指摘されています。火山ガスの動向には今後も予断を許さないものの、少しずつ三宅の自然が回復しつつある様子も伺え、今後の調査結果が待たれます。鳥が飛び交い「緑のダイヤモンド」とも言われた元の三宅島に戻るよう、がんばれ生きものたち、がんばれ三宅島！

■三宅島に関する活動報告

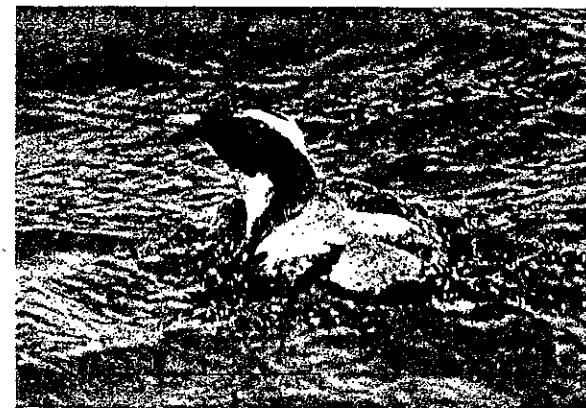
□「三宅島義援金」にご協力ありがとうございました！

昨年9月末から今年1月末までに日本野鳥の会で実施しておりました「三宅島義援金」には、短期間にも関わらず多くの方のご協力をいただき総額429万円（793件）になりました。頂いたお金は2月に日本野鳥の会黒田前会長より長谷川三宅村長に目録としてお渡ししました。ご協力を頂いた皆様、ありがとうございました。

□大野原島のカンムリウミスズメ調査を実施！！

5月10日から12日にかけて、三宅島の西約10kmの大野原島と呼ばれる岩礁で繁殖しているカンムリウミスズメの洋上分布調査を行いました。

この調査は漁船で航行しながら両側で見られる鳥をカウントしていくもので、1995年以降、三宅島を起点にして毎年数回実施し、これまでに比較的採餌によく使われている海域が明らかになっています。今年火山活動の影響により神津島を起点として行いました。その結果、繁殖地の大野原島周辺で9羽のカンムリウミスズメを観察することができましたが、この数字は過去6年間の平均よりは少ない数です。



朝日新聞社提供

大野原島は、三宅島の2000年噴火以前は、釣人が頻繁に訪れる場所で、釣人が帰る際置いていく釣餌やゴミにハシブトガラスやウミネコなどが集まり、カンムリウミスズメの卵やヒナが捕食されている可能性が指摘されていました。今回の調査ではハシブトガラスは観察されず、ウミネコも少数でした。ただ、カンムリウミスズメがいつも営巣している岩のすきまには、昨年7月下旬に起きた震度6の地震により崩れたと思われる土砂がかなり入り込んでいたため、営巣環境は昨年までより悪化していると考えられます。今後、個体群への影響が出てくるのかどうかは、継続して調査していく必要があります。

□復興計画づくりに向けて、災害現地視察を開始

私たちは、三宅島の自然という共通の財産を生かしながら、今後どのように島を復興させていけば良いのでしょうか？そこで、アカコッコ館では帰島後の復興に向けて参考となるような、全島を視野に入れた館の復興計画づくりに着手しています。まずは、同じ自然災害に見舞われた地域の事例から学ぶため、8月16～17日にかけて長崎県普賢岳に赴き現地視察を行いました。現地の行政職員を中心に復興に至る経緯などをヒアリングし、普賢岳の災害跡地の見学を行いました。同じ災害地としての共感から、多くの励ましの声を頂きました。今後は、北海道の有珠山と伊豆大島の現地調査を継続して行い、具体的な計画としてまとめていく予定です。

~~~~今後の三宅島報告会の予定~~~~

三宅島報告会では三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館レンジャーが、2000年6月から9月までの島内の様子、2000年噴火の自然への影響、島の将来についてなどの話を行っています。今後の予定は次のとおりです。

タイトル：『三宅島2000年噴火・野鳥への影響と島の将来』

報 告：三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館レンジャー 山本裕

○日 時：2001年11月18日（日）午後13時～15時

場 所：我孫子市役所分館大会議室（千葉県我孫子市）

主 催：ジャパンバードフェスティバル実行委員会

お問い合わせ：0471-85-1111

○日 時：2001年11月20日（火）午後20時～21時30分

場 所：新島住民センター（東京都新島村）

主 催：新島自然愛好会

お問い合わせ：04992-5-0469

○日 時：2002年2月2日（土）午後（時間未定）

場 所：上郷・森の家大ホール（神奈川県横浜市）

主 催：横浜自然観察の森友の会

お問い合わせ：045-894-7474

# 保健所だより

東京都島しょ保健所三宅出張所 〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 TEL.03 (5320) 4557  
都庁第1本庁舎41F FAX.03 (5388) 1600

## 平成13年11月16日～12月15日まで 東京都エイズ予防月間です

**エイズ(HIV)・STI(性感染症)の検査相談を  
多摩地区にある3か所の保健所で毎週実施しています。**  
(予約の必要はありません)

- ◎多摩立川保健所 月曜日 13:30～16:30 042-524-5171  
JR立川駅 南口 徒歩10分
  - ◎多摩小平保健所 火曜日 9:00～12:00 0424-50-3111  
西武新宿線花小金井駅 徒歩10分
  - ◎八王子保健所 水曜日 13:30～16:30 0426-45-5111  
JR八王子駅 徒歩3分・京王八王子駅 徒歩1分
- 土曜日でも検査を受けられます。

- ◎多摩立川保健所 毎月第1土曜日 9:00～12:00  
検査結果は、翌々週の月曜日 13:30～16:30  
または、翌月第1土曜日9:00～12:00に説明します。  
(第1土曜日が休日の時は第2土曜日に行います。)

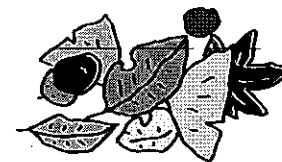


HIV抗体検査の他に希望者はSTI(性感染症)検査も同時に受けられます。  
HIV抗体検査及び性感染症検査は匿名・無料です。また、ご相談は、すべての保健所で受け付けています。どうぞご利用ください。

このほかに南新宿検査・相談室(渋谷区代々木2-7-8 東京南新宿ビル3F)でもエイズ(HIV)検査が受けられます。(要予約)

### ◎南新宿検査・相談室

月曜日～金曜日 午後3時から午後8時まで、  
土曜日・日曜日・祝日を除く毎日エイズ検査が受けられます。  
予約電話番号 03-3377-0811  
予約受付時間 月曜日～金曜日 15時30分～19時(祝日除く)



予防月間中は通常の平日検査に加え、STI(性感染症)検査も実施し、土・日・祝日も業務拡大して行います。

予約電話番号(土・日・祝日) 03-3377-0879  
予約受付時間(土・日・祝日) 13時～16時30分  
検査時間(土・日・祝日) 13時～17時

### いたずら電話にご注意

保健所の職員を名乗り、アンケートと称していかかわしい質問をするいたずら電話がありました。不審な電話を受けたときは、保健所にご連絡ください。

### 毒物の見分け方と食中毒予防センター — 正しい知識と経験とを身につけよう —

パパ：「たまたま。いい匂いがするね。今日の晩ごはんは何かな？」

ゆう君：「ママ：今日は、本じゅいど鮭のホイール焼きに、まいたけのクリームスープよ。」

パパ：「おいしいそうだね、秋の味覚が満載だ。」

ママ：「信州のおじさんが栽培しているいろいろなきのこを送ってきたんですよ。」

パパ：「ゆう君、きのこの名前をいって見なかな？」

ゆう君：「なまこ、マジシユールム、えーと、まじゅいどけー」

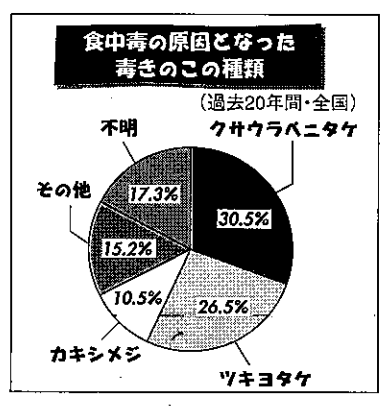
パパ：「……(何で松茸を知っているのだから?)」

ママ：「きんくわ、ふくろたけ、トリノフ。最近、エリンギとしいきのこも出回っているわね。」

パパ：「きのこは日本だけでも5千種類以上もあるそうだよ。ただし、きのこの中には、食入るとおなかをこわしたり、笑い出すようになる毒きのこもあるね。土から放射性物質を吸収するキノコもあるんだよ。」

きのこの食中毒は、きのこが生え

ママ：「毒きのこを区別するのは難しいから、縦に裂けるものは食入らね、と聞いたことがあるけれど、昔



る秋に多く、全国で毎年平均、約2百人の方が食中毒になっています。その多くが、正しい知識が無いのにきのこ狩りに出かけ、毒きのこを取ってきて、食入ったのが原因です。

きのこによる食中毒は、3種類の毒きのこが約7割を占めます。具体的には、ウラボニホナイシメシ(食用とクサウラボニタケ(毒)、シイタケ(食用)とツキヨタケ(毒)、マツタケモドキ(食用)とカキシメシ(毒)を間違えたためです。

から「きのこ」をいって伝えられるけれど、どれも確かによいものではなからぬ。それに、同じ種類のきのこでも、生える場所や時期によっても、形や色合いが違ってもあるから、きのこの鑑別は「きのこ」には難しいわね。

ママ：「は、地方によってもきのこの呼び方が変わることもあるから、『きのこの名人』でも食中毒になることがあるんだよ。」

パパ：「……同じくで勝手にきのこの狩りに行くのは危険ね。」

ゆう君：「そんな、ゆう君……この時期を近所の公園や林の中に、きのこ狩りをするきのこが生えているよ。どんなきのこがあるか、スケッチブックと色鉛筆を持って、見に行ってみようよ。」

ゆう君：「やったー！」

○きのこは、生える環境によって色や形が違って、場合があるから、図鑑の写真などで勝手に鑑別して食入るとおなかをこわすよ。

○きのこ狩りに行くときは、きのこについて正しい知識と豊富な経験を身につけておきましょう。

○食入られるきのこでも、野生のものももちろん、栽培されたきのこであっても、一度に生で大量には食入らないようにしよう。

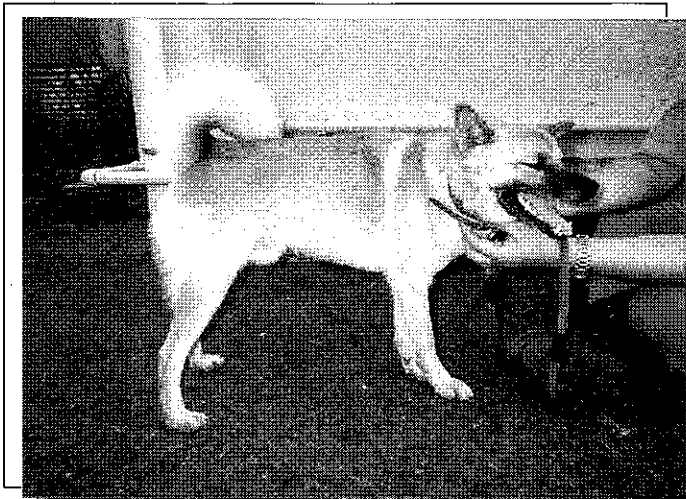


# 全島避難から1年。

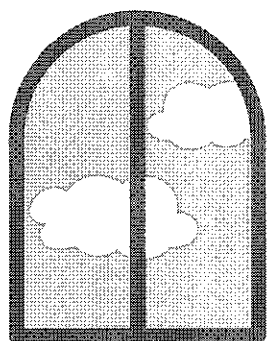
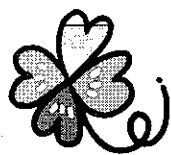
# ワンコは元気に生きてくれています！

島しょ保健所三宅出張所では、昨年の全島民避難後も定期的に島に残留する犬・猫の生存数、健康状態等の調査を行ってまいりました。

この度、8月29日の三宅島上陸調査で、坪田、大長井地区ゲートボール場付近で犬を発見、保護収容しましたので、お心当たりの方は島しょ保健所三宅出張所又は村役場保健福祉課保健福祉係（電話03-53320-7827）までお問い合わせください。現在、東京都動物保護相談センターに保護されています。



|                                     |     |                                                      |
|-------------------------------------|-----|------------------------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 種類  | 雑種(柴犬系)                                              |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 性別  | オス                                                   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 毛の色 | 薄茶色(鬃先は黒)                                            |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 体系  | 中型                                                   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 年齢  | 推定4才~5才                                              |
| <input checked="" type="checkbox"/> | その他 | 首輪は着いていませんでした。<br>尾っぽはクルッと巻いています。<br>健康状態は大変良好で元気です。 |



## いまだにインフル、肺炎、新型コロナウィルスに注意ください

### インフルエンザ

普通のかぜとインフルエンザを混同してはいませんか？

普通のかぜはライノウイルスやコロナウイルス等の感染によって起こります。症状としては、のどが痛む、鼻がむずむずする、水のような鼻汁が出る、くしゃみや咳が出るなどが中心で、全身症状はあまりみられません。発熱もインフルエンザほど高くなく、重症化することはめったにありません。

一方、インフルエンザはインフルエンザウイルスの感染によって起こります。インフルエンザにかかると38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が強く、あわせて、のどの痛み、鼻汁な

どの症状もみられます。更に、気管支炎、肺炎などを併発し、重症化することが多いのもインフルエンザの特徴です。また、インフルエンザは流行が始まると、短期間に小児から高齢者まで膨大な数の人を巻き込むという点でも普通のかぜとは異なります。

更に、普通のかぜが流行しても死亡する人はあまり増えませんが、インフルエンザが流行すると、65歳以上の高齢者での死亡率がふだんより高くなるという点でも大きな違いが見られます。

予防策としてはうがい、手洗いの励行、ワクチン接種などがあります。ワクチン接種についてはかかりつけの医師に相談してください。

人の醸し出す雰囲気とか印象とかは、いったい何が一番影響すると思われませんか。目でしょうか、顔かたちでしょうか、しぐさでしょうか。……それは実は言葉なのです。ちょっと意外かもしれませんが、声の質や大きさや抑揚、そして

実は相手のみならず、自分の発する言葉は常に自分を染めてゆきます。不思議なことですが、話す言葉の雰囲気どおりの自分になっていることにお気づきですか。裏を返せば、言葉をうまく利用して、ご自身をダイナミックに創り変えることもできます。です

## 言葉と雰囲気 (NO.11)

言葉遣い、これらが顔や姿から受ける印象よりも、優位に影響するそうです。また表情も言葉に忠実に連動します。

欧米では、明るく機知に富んだユーモアがないことは犯罪と同じだという諺さえあります。

から悲観的な言葉を減らし、肯定的で積極的な言葉を打ち出し、更には周りがパッと明るくなるような最高の言葉を差し出せるようになれば、あなたはとてもステキな雰囲気な人が集まっていることにお気づきになるでしょう。

# 三宅島 社協だより

第 114 号  
平成13 (2001) 年11月 1日発行

発行 三宅島社会福祉協議会  
会長 寺本 達  
東京都新宿区神楽河岸1-1  
☎ (03)-3235-5730  
FAX (03)-5229-1651  
e-mail: mjshakyo@jeans.ocn.ne.jp

## ご活用ください。 社協情報連絡員

三宅島社会福祉協議会では、今年一月より三宅村からの委託事業として「情報連絡員設置事業」を実施しています。現在、24名の連絡員が地区ごとに分担しながら電話や訪問などによって、情報提供や相談活動を行っています。4月には約七百件だった連絡件数も、



月に一度の情報連絡員会議で

- 青山 孝子
- 栗本 淑子
- 高松 洋子
- 吉澤 真紀
- 北川 由紀
- 田中悠紀子
- 浅沼美佐子
- 山本喜美代
- 北川多恵子
- 鎌川 文子
- 五十嵐文子
- 飯倉 則子
- 井口美恵子
- 高田けさよ
- 早川マス子
- 石井 藤枝

## 「三宅島災害・東京ボランティア支援センター」とは

三宅島災害・東京ボランティア支援センターは、全島避難直後の昨年9月8日に、東京ボランティア・市民活動センター(山崎美貴子所長)、東京災害ボランティアネットワーク(上原泰男事務局長)、東京ハンディキャップ連絡会(伊藤正章事務局長)と三宅島社会福祉協議会の四者で結成されました。

三宅島災害ボランティアネットワークは、昨年7月に降灰除去で三宅島に来島された皆さんです。東京ハンディキャップ連絡会は、都内で移送サービスを実施している団体の連絡会で、全島避難を前後して三宅島の車イス利用者の移動を支援してくださりました。

島民電話帳の作成をはじめ、ファクスニュース「みやけの風」の発行・配信、「ふれあいコール」、島民ふれあい集会や災害パネル展の開催などに取り組みんでいます。

数多く寄せられる支援の提案を出来るだけ島民たちにマッチする形でつなげて行くことや、各地区島民会や島民連絡会などの自主的な活動と常に歩調を合わせながら、時々状況の変化に応じて島民たちの要望をつかみ効果的な活動を展開していくことには多くの困難もあります。

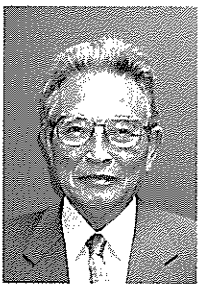
三名の島民もセンター事務局スタッフに加わって、三宅島社協やボランティアのメンバーとともに懸命に活動に取り組んでいます。

### 事務局から

皆様、いかがお過ごしでしょうか。避難生活も長期におよび、また念願の一時帰島も台風接近で日程変更を余儀なくされるなど、なかなか思うように行かない現実を前にして、気持ちのコントロールが難しいですね。この間の状況の変化により「社協だより」の発行が大幅に遅れ、皆様にはご迷惑をおかけいたしました。



9月30日、港区芝浦小で「第3回三宅島島民ふれあい集会」が開催され、1500人が集まりました



## 被災者救援を全力で

三宅島社会福祉協議会 会長 寺本 達

この度の雄山噴火災害では、全島民がまさに三宅島の歴史始まって以来の大事件を経験することとなりました。全島避難より一年の歳月が過ぎても、依然として火山活動の終息の見通しが立たないという災害は、近年の日本の災害の歴史から見ても非常に深刻なものです。島外での避難生活は長期におよび、皆様ご心痛の日々をお過ごしのことと心よりお見舞い申し上げます。

この度の雄山噴火災害では、全島民がまさに三宅島の歴史始まって以来の大事件を経験することとなりました。全島避難より一年の歳月が過ぎても、依然として火山活動の終息の見通しが立たないという災害は、近年の日本の災害の歴史から見ても非常に深刻なものです。島外での避難生活は長期におよび、皆様ご心痛の日々をお過ごしのことと心よりお見舞い申し上げます。

この度の雄山噴火災害では、全島民がまさに三宅島の歴史始まって以来の大事件を経験することとなりました。全島避難より一年の歳月が過ぎても、依然として火山活動の終息の見通しが立たないという災害は、近年の日本の災害の歴史から見ても非常に深刻なものです。島外での避難生活は長期におよび、皆様ご心痛の日々をお過ごしのことと心よりお見舞い申し上げます。

この度の雄山噴火災害では、全島民がまさに三宅島の歴史始まって以来の大事件を経験することとなりました。全島避難より一年の歳月が過ぎても、依然として火山活動の終息の見通しが立たないという災害は、近年の日本の災害の歴史から見ても非常に深刻なものです。島外での避難生活は長期におよび、皆様ご心痛の日々をお過ごしのことと心よりお見舞い申し上げます。

この度の雄山噴火災害では、全島民がまさに三宅島の歴史始まって以来の大事件を経験することとなりました。全島避難より一年の歳月が過ぎても、依然として火山活動の終息の見通しが立たないという災害は、近年の日本の災害の歴史から見ても非常に深刻なものです。島外での避難生活は長期におよび、皆様ご心痛の日々をお過ごしのことと心よりお見舞い申し上げます。

この度の雄山噴火災害では、全島民がまさに三宅島の歴史始まって以来の大事件を経験することとなりました。全島避難より一年の歳月が過ぎても、依然として火山活動の終息の見通しが立たないという災害は、近年の日本の災害の歴史から見ても非常に深刻なものです。島外での避難生活は長期におよび、皆様ご心痛の日々をお過ごしのことと心よりお見舞い申し上げます。

この度の雄山噴火災害では、全島民がまさに三宅島の歴史始まって以来の大事件を経験することとなりました。全島避難より一年の歳月が過ぎても、依然として火山活動の終息の見通しが立たないという災害は、近年の日本の災害の歴史から見ても非常に深刻なものです。島外での避難生活は長期におよび、皆様ご心痛の日々をお過ごしのことと心よりお見舞い申し上げます。

# 平成13年度 三宅島社会福祉協議会 事業計画

3月31日に開かれた評議員会で承認された平成13年度の事業計画の概要は次のとおりです。

## 事業方針

民間による地域福祉推進の中心的役割を果たす団体として被災した住民の要求の把握につとめ、社会福祉協議会のもつ全ての機能をもち、関係機関や各団体との協力・連携のもと、被災住民への救援活動を実施します。

## 重点目標

全国的に組織されている社会福祉協議会との連絡・連携を強化し、そのネットワークを通じて各地に分散している住民への救援活動を実施します。また、全国

## 事業内容

◎調査研究  
住民の避難生活の実態や要望について必要な調査および研究を行います。  
他の被災地との交流を深め、その経験に学びます。

のボランティア活動と連携します。  
居宅介護支援事業者として避難生活を送る要介護の方に効果的なケアサービスを提供するため、関係機関・団体との連絡・連携を強めます。

島内での事業再開の見通しが立たない状況にあつて、活動に必要な財源確保に努めます。

災害救援活動について各種活動と交流し、そのあり方を学びます。  
◎連絡調整  
住民の避難先の行政および社会福祉協議会との連絡を強化します。  
島内各機関・団体との連絡を密にし、連携を強めます。

◎三宅島災害・東京ボランティア支援センターと連携し、効果的な支援活動を実施します。  
◎広報活動  
「三宅島協だより」を発行します。

「島民ふれあい集会」等のイベントを開催し、三宅島噴火災害の現状と支援活動をPRします。  
◎児童福祉  
三宅島児童・生徒支援センターを運営し、子ども達への支援活動を実施します。  
資格を持つ事務局職員を都立三宅高校3学年選択授業「福祉教養」担当の市民講師として派遣します。

◎高齢者福祉  
とって過酷なものとなつてゐることを示しています。

分散して避難している高齢者への相談援助活動を強化します。  
三宅村からの委託により、高齢者いきいき事業の一環として情報連絡員配置事業を実施します。

◎緊急援助  
被災した世帯や一時的な生活困窮者に対して小口資金の貸し付けをします。  
◎地域福祉権利擁護事業  
東京都社会福祉協議会との共同により地域福祉権利擁護事業を実施します。

◎生活福祉資金  
居宅介護支援事業者として、三宅村および三宅村在宅介護支援センターとの協力体制を築き、ケアプランの作成およびその地元事業者への引き継ぎ等を行い、介護保険によるサービス利用の支援を行います。  
三宅島の介護保険認定のための訪問調査の受託。  
◎障害者福祉  
分散して避難している障害者への相談援助活動を強化します。

◎赤い羽根共同募金  
帰島した場合は可能な範囲で協力します。  
◎収益事業  
帰島した場合は可能な範囲で実施します。

◎心配ごと相談事業  
民生委員を相談員として各種の相談に応じます。  
◎ボランティア活動  
東京ボランティア・市民活動センターと連携しボランティア活動の調整をします。  
全国のボランティア活動と結び、被災住民の生活および自立に向けた活動の支援を行います。  
住民のボランティア活動への参加の方法を研究し、その推進を図ります。また、活動に対するボランティア保険の加入料を助成します。  
◎歳末たすけあい募金運動  
帰島した場合は可能な範囲で実施します。

## 避難後の介護保険事業

三宅島社会福祉協議会では、昨年4月の介護保険制度スタートにともない、居宅介護支援（ケアプランの作成）事業と訪問介護（ホームヘルプ）事業とを実施してきましたが、全島避難以後は訪問介護事業を続けることは難しい状況になりました。このため、昨年9月末をもってこの事業を休止せざるをえませんでした。

一方、居宅介護支援については避難後も続けて事業を行い、全国および都内全

## 避難先での介護サービスの利用 お気軽にご相談ください。

避難生活が長期化するなかで高齢者の介護問題は大変に切実な課題になっていきます。今回の三宅島災害では避難先が広域にわたる難しい状況になっていきますが、全国どこでも介護サービスが受けられる介護保険制度の利点を最大限に活用して、避難先で介護サービスを上手に利用していくことが大切です。

## 急増した要介護高齢者

昨年9月の全島避難以後、介護保険の要介護認定を新たに受けられた方は70人のほり、全体で二百人となつています。また、避難を前後して特養老人ホームなどに一時入所している方も43人となり、あじさいの里から避難した方との合計は90人となつている状況から見て、この災害が介護を要する方やその家族に

## 全国どこでも利用できる介護サービス

介護保険制度では、要介護認定会議により「要支援」または「要介護」の認定を受ければ、日本全国どこでも介護保険による介護サービスを利用することができ

このサービスの中には、ホームヘルプサービスやデイサービスの他、三宅島では実施していなかった通所・訪問によるリハビリや訪問看護、福祉用具の貸し出しなどの在宅介護サービスが含まれており、実際にこうしたサービスを新たに利用されている方も多くいらっしゃいます。

## ご相談は各ケアマネジャーへ

介護保険による介護サービス利用には、担当ケアマ

ネジャーによる介護サービス利用計画（ケアプラン）の作成が必要です。現在は、三宅島協のほりか、あじさいの里と三宅村役場に一名ずつ在宅担当のケアマネジャーが配属されています。要介護認定の更新と全島避難が重なった昨年の9月には、各ケアマネジャーは困難な条件のなかでも避難先を訪問しながら調査を行い、必要な支援につとめました。その後も、新たな申請の際の情報提供をはじめ更新や利用料減免の手続き、移転先でのサービス利用、住宅設備の改善など、多くの相談ごとに対して、相互に協力しあいながら対応しています。

要な方については、避難先近くの事業所のケアマネジャーを紹介し、円滑なサービス利用にむけて連絡いたします。  
この他、三宅村役場の医療スタッフやあじさいの里職員による都内全域の訪問活動も行われていますので、健康問題や介護その他についてご心配ごとがありましたら、どうぞご相談ください。



避難先でのホームヘルプサービス

◎訪問介護（ホームヘルプサービス）事業は、全島避難が続いているため、一時休止しております。

◎障害者地域デイサービス事業も、全島避難が続いているため、一時休止しております。

◎収益事業も、帰島後に実施した場合の見積もり額です。

◎三宅村からの委託により情報連絡員設置事業を実施します。連絡員は24名です。

◎事業実施のため、運転資金として運営資金積立金より三百万円を一般会計に一時繰り入れます。

◎会費については、帰島のめどが立たないため、徴収を延期します。

◎歳末たすけあい事業については、帰島後に実施できた場合の募金目標額です。

◎寄付金の使途は、寄付される方の指定にもとづいて決めさせていただいております。

◎平成12年度に退職者がありましたので、引当金の積み立てを順次行っております。

### 一般会計

### 特別会計

3月31日に開かれた評議員会で承認された平成13年度の予算の概要は次のとおりです。

## 平成13年度 三宅島社会福祉協議会予算

### 平成13年度予算概要

収入総額 97,895 (単位：千円)  
支出総額 97,895

| 一般会計      |        | 特別会計                 |        |
|-----------|--------|----------------------|--------|
| 収入額計      | 61,471 | ①歳末たすけあい事業<br>収入額計   | 701    |
| 会費        | 4      | 収入                   | 700    |
| 寄付金       | 3,500  | 雑収入                  | 1      |
| 三宅村補助金    | 32,990 | ②たすけあい資金貸付事業<br>収入額計 | 2,003  |
| 東社協補助金    | 215    | 償還金                  | 500    |
| 福祉団体補助金   | 1      | 寄付金                  | 1      |
| 三宅村事業委託金  | 17,160 | 利息                   | 2      |
| 生活福祉資金委託金 | 111    | 前年度繰越金               | 1,500  |
| 介護報酬      | 1,734  | ③退職給付引当金<br>収入額計     | 14,280 |
| 介護サービス利用料 | 1      | 繰入金                  | 1,000  |
| 共同募金配分金   | 272    | 利息                   | 30     |
| 利息        | 2      | 前年度繰越金               | 13,250 |
| 特別会計繰入金   | 3,379  | ④運営資金積立金<br>収入額計     | 13,120 |
| 雑収入       | 102    | 繰入金                  | 3,000  |
| 前年度繰越金    | 2,000  | 一般会計から繰入             | 20     |
| 支出額計      | 61,471 | 利息                   | 20     |
| 組織運営費     | 582    | 前年度繰越金               | 10,100 |
| 事務費       | 4,611  | ⑤老人福祉基金<br>収入額計      | 2,725  |
| 事務職員給与等   | 29,754 | 事業収入                 | 1,000  |
| デイサービス賃金  | 1      | 寄付金                  | 1      |
| 調査研究企画等   | 650    | 利息                   | 4      |
| 普及宣伝費     | 673    | 前年度繰越金               | 1,720  |
| 助成事業費     | 1      | ⑥収益事業<br>収入額計        | 2,171  |
| 地域福祉事業費   | 5,701  | 販売収入                 | 2,160  |
| 生活福祉資金事業費 | 150    | 利息                   | 1      |
| 訪問介護事業費   | 1      | 前年度繰越金               | 10     |
| 情報連絡員事業   | 14,948 | ⑦ボランティア基金<br>収入額計    | 1,424  |
| 特別会計繰入金   | 4,001  | 繰入金                  | 1      |
| 固定資産取得費   | 1      | 寄付金                  | 1      |
| 返還金       | 1      | 利息                   | 2      |
| 雑支出       | 30     | 前年度繰越金               | 1,420  |
| 次年度繰越金    | 1      | 支出額計                 | 701    |
| 予備費       | 365    | 事業費                  | 345    |
|           |        | 事務費                  | 10     |
|           |        | 都共同募金会納付金            | 346    |
|           |        | 支出額計                 | 2,003  |
|           |        | 貸付金                  | 1,500  |
|           |        | 事務費                  | 2      |
|           |        | 次年度繰越金               | 501    |
|           |        | 支出額計                 | 14,280 |
|           |        | 退職金支出                | 14,280 |
|           |        | 支出額計                 | 13,120 |
|           |        | 繰入金                  | 3,000  |
|           |        | 次年度繰越金               | 10,120 |
|           |        | 支出額計                 | 2,725  |
|           |        | 介護用品購入費              | 1,000  |
|           |        | 次年度繰越金               | 1,725  |
|           |        | 支出額計                 | 2,171  |
|           |        | 事業費                  | 1,728  |
|           |        | 需要費                  | 65     |
|           |        | 一般会計への繰入             | 378    |
|           |        | 支出額計                 | 1,424  |
|           |        | 一般会計への繰入             | 1      |
|           |        | 次年度繰越金               | 1,423  |

## 寄付金のお知らせ(島内一般分)

ご厚志まことにありがとうございます。なお、噴火災害救援・支援関係のご寄付については、別紙に掲載させていただきましました。

松本 進市様(阿古) 金五万円。亡父万次郎様  
金三十万円。亡父亮道様  
のご香典の一部を。

井上 テツ様(神着) 金三万円。降灰除去ボラ

## 役員(理事・監事・評議員)の改選 寺本 達会長が再任されました。

三宅島社会福祉協議会では、昨年10月18日の理事会と10月30日の評議員会において任期満了に伴う評議員および理事、監事の改選を行いました。今回は噴火災害による全島避難中という状況をふまえて、行政関係者以外の役員については全員が留任となりました。また、11月10日の理事会において寺本会長を再選しました。任期は平成14年10月まで。

| 【理事・監事】 |       |
|---------|-------|
| 会長      | 寺本 達  |
| 副会長     | 山本トキハ |
| 副会長     | 窪寺 昇  |
| 理事      | 山田 民蔵 |
| 理事      | 井口 全子 |
| 理事      | 大沼 恒藤 |
| 理事      | 石井 敦子 |
| 理事      | 白石 公章 |
| 理事      | 彦坂 均  |
| 理事      | 井澤 龍夫 |
| 理事      | 荏原 昭子 |
| 理事      | 山本 照雄 |

ンティア活動へのお礼に。

笹本 正道様(伊豆) 金十万円。亡妻梅代様のご香典の一部を。

坂田 春枝様(坪田) 金十万円。亡夫與四郎様のご香典の一部を。

池田 治代様(伊豆) 金十万円。亡子築雄様のご香典の一部を。

匿名の方より

金二千二百二十円。社会福祉のために。

中村 雅年様(伊ヶ谷) 金十万円。亡父郁夫様のご香典の一部を。

沖山 雅俊様(阿古) 金十万円。亡妻菅子様のご香典の一部を。

内田 弘美様(阿古) 金十万円。亡父虎男様のご香典の一部を。

以上平成12年度分

田中三枝子様(坪田) 金十万円。亡夫長生様のご香典の一部を。

木元 通修様(阿古) 金三万円。亡父金吾様のご香典の一部を。

曾我部和子様(坪田) 金五万円。亡夫正様のご香典の一部を。

## 「三宅島児童・生徒支援センター」の事業について

昨年の9月13日、三宅島の子ども達へのボランティア支援を目的に「三宅島児童・生徒支援センター」が秋川高校北辰館内に設置されました。当初は、あきる野市社協および青年会議所の皆さんに運営をお願いし、救援物資の整理や秋川高校

での「三宅の縁日」の開催などに取り組みました。一月以降、三宅島社協が運営を引き継ぎ、全国から寄せられる支援を三宅島の子ども達へ届けながら秋川での放課後プログラムにも取り組んでいます(☎〇四二一五五〇一九二六三)。

北川多恵子 北川 由紀  
原 芳男 沖山 秀  
鎌川 文子 田村安太郎  
木村 長一 浅沼 洋

筑波 和男 小林 篤  
長久保義子 筑波 喜由  
浅沼 澄枝 福沢ノリ子  
青山 清香 (欠員一名)

# 平成12年度 三宅島社会福祉協議会報告

5月31日に開かれた評議員会で承認された平成12年度の事業報告の概要をお知らせします。

## 会員・会費

会員数五五二件。会費六九四、五〇〇円。被災、全島避難により、会費収入は大幅減となりました。

## 調査研究活動

4月、7月に介護保険関係説明会にケアマネジャーが、6月、2月の地域福祉権利擁護事業研修会に担当者が出席しました。

## 連絡調整活動

福祉・介護相談に対応し管内関係機関と連絡調整。島外避難後は避難先の関係機関とも連絡調整。

島民の避難先区市町村社協およびボランティアセンターと支援体制について情報交換・連絡調整。

## 広報・宣伝活動

三宅島社協だより一三三号を発行し全世帯に配布。都内区市町村社協および近隣県社協その他に郵送。

三宅島災害・東京ボランティア支援センター発行のファクス通信「みやげの風」を通じて社協関係事業を広報。

## 高齢者福祉

4月から6月まで公民館および地域福祉センターにおいて、ボランティアの協力を得て「ひとり暮らし等

の高齢者のための会食会」を毎月一回ずつ行いました。四月～八月、紙おむつ等の実費支給。介護用品のあっせん。6月27日以降、避難所の高齢者に対し介護用具の貸し出し、介護用品の無料支給、職員による見回り。

## 障害者福祉

地域デザイナーズ事業は4月～8月に73日実施し、延べ利用者数は五一六一人(二日平均七・〇六人)でした。送迎や活動中の安全確保が困難なため8月18日をもって事業を休止しました。

五月に三宅島ウォーク実行委員会のメンバー63名が来島し、交流しました。

## 介護保険事業

要介護認定訪問調査延べ70件、31名に対してケアプランの作成を行いました。ホームヘルプサービスは、38名の利用者に対し延べ二〇四回二、二五二時間(身

体介護五五二時間四五分、複合型介護四三二時間五五分、家事援助一、二六六時間二〇分)行いました。

## 地域福祉権利擁護事業

相談受付16件(痴呆性高齢者6件、知的障害者4件、その他6件)。

## 村からの委託事業

◎高齢者生活支援事業  
自立認定者への訪問介護は、5名の利用者に延べ三五回、一三八時間のサービスを提供(4～8月)。

◎情報連絡員設置事業  
高齢者等を中心に避難生活者への情報連絡支援。連絡員19名。1月～3月、電話連絡延べ二〇一件、訪問その他二六一件。

## ボランティア活動

三宅島の学校でのボランティア活動を助成。夏休み体験ボランティア

9月～10月、島民アンケートを実施、島民電話連絡帳の作成に協力。避難先に呼びかけて三宅島民連絡会会議を開催(一〇月～三月までに九回)し、情報を交換。

## 三宅島災害・東京ボランティア支援センターの皆さんと共に

12月3日、「三宅島民ふれあい集会」を港区立芝浦小学校で開催。

## その他

歳末たすけあい募金・赤い羽根共同募金は、避難のため実施できませんでした。

# 平成12年度 三宅島社会福祉協議会決算

5月31日に開かれた評議員会で可決・承認された平成12年度の決算報告の概要をお知らせします。

## 一般会計

当初予算六千八百四十七万三千円に対して、二百四万五千円の増額補正を行い、最終予算額は七千五百一十八千円となりました。補正内容は、災害関連の寄付金などの増額分と、事業休止に伴う補助金や委託金などの減額分との差引きが主なものです。◎会費は、災害のために徴収できない地区がありました。

◎子ども達への指定寄付はプリペイドカード等を購入して配布しました。◎島内での在宅サービス実施は、4月から8月まで行われました。

## 特別会計

◎一月から三宅村からの委託により、情報連絡員設置事業を実施しています。◎歳末たすけあい事業については、全島避難のため実施できませんでした。◎平成12年度中に常勤の訪問介護員(ホームヘルパー)4名が一時退職となりました。

◎事業実施のため、運転資金として運営資金積立金より三百万円を一般会計に一時繰り入れました。◎6月30日に、ユニチャーム(株)より介護用紙おむつ(株)より介護用紙おむつの寄付がありました。◎収益事業の実績は、4月から8月までのものです。

## 平成12年度決算報告

収入総額 110,099,330 (単位:円)  
支出総額 70,734,289  
期末残額 39,365,041

| 一般会計          | 特別会計       |              |
|---------------|------------|--------------|
| 収入額計          | 73,053,607 | ①歳末たすけあい事業   |
| 会費            | 649,500    | 収入額計         |
| 寄付金           | 16,022,231 | 募金           |
| 三宅村補助金        | 35,135,000 | 繰入金          |
| 東社協補助金        | 596,742    | 雑収入          |
| 介護保険認定調査委託金   | 294,000    | 0            |
| 介護保険外訪問介護委託金  | 955,000    | 0            |
| 情報連絡員設置事業委託金  | 4,238,000  | 0            |
| 生活福祉資金貸付事業委託金 | 120,000    | 0            |
| 介護保険報酬        | 5,068,247  | 0            |
| 介護保険サービス利用料   | 149,285    | 0            |
| 共同募金配分金       | 5,883,280  | 0            |
| 利息            | 161,924    | 0            |
| 特別会計繰入金       | 3,461,000  | 0            |
| 雑収入           | 60,320     | 0            |
| デザイナーズ利用料     | 243,300    | 0            |
| 前年度繰越金        | 15,778     | 0            |
| 支出額計          | 61,945,226 | ②たすけあい資金貸付事業 |
| 組織運営費         | 526,760    | 収入額計         |
| 事務費           | 2,506,450  | 償還金          |
| 事務職員給与等       | 28,956,705 | 寄付金          |
| デザイナーズ非常勤職員賃金 | 742,500    | 利息           |
| 調査研究金画費       | 840        | 前年度繰越金       |
| 連絡調整費         | 139,900    | 1,890,844    |
| 普及宣伝費         | 320,100    | 貸付金          |
| 児童・生徒等支援費     | 4,100,604  | 事務費          |
| 高齢者福祉費        | 123,635    | 0            |
| 地域デザイナーズ事業費等  | 329,004    | 0            |
| 心配ごと相談所事業費    | 119,280    | 0            |
| ボランティアセンター事業費 | 1,401,576  | 0            |
| 生活福祉資金貸付事業費   | 169,762    | 0            |
| 情報連絡員設置事業費    | 3,303,182  | 0            |
| 介護保険等サービス事業費  | 8,379,928  | 0            |
| 特別会計繰入金       | 5,800,000  | 0            |
| 固定資産取得費       | 0          | 0            |
| 返還金           | 0          | 0            |
| 共同募金指定配分      | 5,020,000  | 0            |
| 雑支出           | 5,000      | 0            |
| 予備費           | 0          | 0            |
| 差引残額          | 11,108,381 | ③退職給与引当金     |
|               |            | 収入額計         |
|               |            | 繰入金          |
|               |            | 利息           |
|               |            | 前年度繰越金       |
|               |            | 15,772,624   |
|               |            | 支出額計         |
|               |            | 退職金支出        |
|               |            | 2,205,240    |
|               |            | 差引残額         |
|               |            | 13,567,384   |
|               |            | ④運営資金積立金     |
|               |            | 収入額計         |
|               |            | 一般会計から繰入     |
|               |            | 利息           |
|               |            | 前年度繰越金       |
|               |            | 13,067,599   |
|               |            | 支出額計         |
|               |            | 一般会計への繰入     |
|               |            | 3,000,000    |
|               |            | 差引残額         |
|               |            | 10,067,599   |
|               |            | ⑤老人福祉基金      |
|               |            | 収入額計         |
|               |            | 介護用品実費収入     |
|               |            | 寄付金          |
|               |            | 利息           |
|               |            | 前年度繰越金       |
|               |            | 2,039,175    |
|               |            | 支出額計         |
|               |            | 介護用品購入費      |
|               |            | 362,427      |
|               |            | 差引残額         |
|               |            | 1,676,748    |
|               |            | ⑥収益事業        |
|               |            | 収入額計         |
|               |            | 販売収入         |
|               |            | 利息           |
|               |            | 前年度繰越金       |
|               |            | 2,858,073    |
|               |            | 支出額計         |
|               |            | 飲料仕入れ代       |
|               |            | 需要費          |
|               |            | 一般会計への繰入     |
|               |            | 2,820,220    |
|               |            | 差引残額         |
|               |            | 461,000      |
|               |            | 36,677       |
|               |            | ⑦ボランティア基金    |
|               |            | 収入額計         |
|               |            | 繰入金          |
|               |            | 寄付金          |
|               |            | 利息           |
|               |            | 前年度繰越金       |
|               |            | 1,417,408    |
|               |            | 支出額計         |
|               |            | 一般会計への繰入     |
|               |            | 0            |
|               |            | 0            |
|               |            | 差引残額         |
|               |            | 1,417,408    |

## ◇寄付金のお知らせ

三宅島噴火災害救援活動の支援のために、以下の皆様よりご寄付がありました。ご厚志ありがとうございます。※印は三宅島災害・東京ボランティア支援センターへの指定寄付です。

(平成12年 8月 1日～平成13年10月 5日／単位：円／敬称略)

|                            |           |                               |           |
|----------------------------|-----------|-------------------------------|-----------|
| 清水まり                       | 10,000    | 三宅町社会福祉協議会                    | 160,000   |
| いたばし野鳥クラブ 会長 栗林菊夫          | 20,000    | 三宅町社会福祉協議会                    | 70,000    |
| 高野萬利子                      | 100,000   | 日野町社会福祉協議会                    | 2,761     |
| 子安神社 松宮 順                  | 100,000   | 三菱地所ビルマネジメント横浜株式会社            | 47,882    |
| 久我クリニック                    | 30,000    | 三宅島支援の企業人グループ                 | 25,005    |
| 戸倉建設(株)                    | 30,000    | 神奈川県社会福祉協議会                   | 100,000   |
| 園田トヨ                       | 10,000    | 匿名の方                          | 157,841   |
| 東京都社会福祉協議会                 | 1,000,000 | 東京都民生委員連合会                    | 488,000   |
| 葛飾区社会福祉協議会(かつしかボランティアセンター) | 81,540    | 小笠原村社会福祉協議会                   | 563,286   |
| 新宿区社会福祉協議会                 | 22,870    | 新宿区社会福祉協議会(ボランティアまつり参加者一同)    | 57,874    |
| 東久留米市社会福祉協議会               | 11,460    | 国際ソロプチミスト東京・銀座会員一同/ふれあい集会のために | 1,000,000 |
| 梅田勝海                       | 10,000    | 鈴木純子                          | 10,000    |
| 東京ボランティア・市民活動センター 所長 山崎美貴子 | 10,000    | ————— 以上は平成12年度分 —————        |           |
| 三多摩健康友の会国分寺支部北ブロック一同       | 125,000   | 匿名の方                          | 1,000     |
| NPO法人 ゆきわりそう               | 40,115    | 永井邦子                          | 20,000    |
| 東村山市の自然を愛し守る会 代表 金田雄策      | 50,000    | 国際婦人福祉協会                      | 1,000,000 |
| 田無市社会福祉協議会職員一同             | 36,122    | おぐざんざ商店街振興組合 理事長 春日敏明         | 14,985    |
| 榊原一郎                       | 10,000    | (株)東京都トラック協会婦人部 ※             | 500,000   |
| 小金井市社会福祉協議会ボランティアセンター      | 100,000   | 荒川ボランティアセンター ボランティア有志         | 23,000    |
| 町野                         | 10,000    | 富士産業株式会社 代表取締役 中村清彦           | 763,780   |
| 渋谷教育学園インターアクトクラブ 武笠和夫      | 10,553    | 東京都高等学校教職員組合三宅分会              | 500,000   |
| 南箕輪村社会福祉協議会                | 13,982    | 匿名の方                          | 5,000     |
| 溝口中学昭和51年度卒業生一同有志 溝口町めだかの会 | 18,507    | 財団法人 鼓童文化財団 ※                 | 264,886   |
| 利島村社会福祉協議会                 | 20,000    | 中村優一                          | 10,000    |
| 三宅島島民ふれあい集会ボランティア有志        | 1,525     | 匿名の方                          | 30,000    |
| 西荻ふくしネットワーク有志              | 15,000    | 日本ボーイスカウト東京連盟世田谷地区            | 1,013     |
| オオクボクニコ                    | 20,000    | 商店会振興組合 府中35番街 ※              | 100,000   |
| 三重県生命保険協会                  | 200,000   | ひばり音楽連盟 会長 井出 晃               | 24,978    |
| 泉佐野市社会福祉協議会                | 100,000   | 匿名の方                          | 4,100     |

三宅島の児童・生徒の支援のために、以下の皆様よりご寄付がありました。全国に避難している三宅島の子供たちへのプリペイドカードの配布や、三宅島児童・生徒支援センターの運営のために使わせていただいております。

(平成12年 9月29日～平成13年10月 2日/単位：円/敬称略)

|                                |         |                              |           |
|--------------------------------|---------|------------------------------|-----------|
| NPO法人 ゆきわりそう                   | 354,050 | 多摩市立瓜生小学校児童会                 | 61,347    |
| (株)エーザンハウジング 永山律子              | 10,000  | 三宅島チャリティコンサート 実行委員長 館石忠男     | 2,400,968 |
| 高取 桑香                          | 10,000  | 三宅島災害円卓会議設置を求める会             | 43,060    |
| 小金井市社会福祉協議会 会長 鈴木武一            | 500,000 | 日本ボーイスカウト東京連盟世田谷地区           | 7,794     |
| 調布市立若葉小学校                      | 48,914  | アリスマヨウコ                      | 27,819    |
| 三宅島の子ども達を応援する会                 | 194,705 | アクティひかわエアロビクス教室              | 20,050    |
| 匿名の方(2名)                       | 381     | 調布星美幼稚園ボランティアサークル            | 14,700    |
| 城西尾青年会議所メンバー及び西尾稲豆地域有志一同       | 44,329  | 上牧町立上牧小学校児童会                 | 14,573    |
| 中野区職員労働組合                      | 2,000   | ボランティアステーション 世話人 千田裕         | 64,913    |
| 日野平山住宅自治会                      | 60,293  | ————— 以上は平成12年度分 —————       |           |
| 三宅島ふるさとバンド                     | 25,000  | 国際婦人福祉協会                     | 1,000,000 |
| 三宅島ふるさとバンド                     | 5,000   | たかはしべん音楽事務所                  | 22,989    |
| 多摩美術大学 中村征一郎                   | 30,881  | 金日中学校区地域教育力ネットワーク協議会 会長 見留寿一 | 70,000    |
| 八幡光夫・直子                        | 30,000  | 工藤とり                         | 10,000    |
| ひたち生き生き百年塾推進本部 百年塾サロン 委員長 古川 聡 | 59,245  | (宗) 聖心会 第3修道院                | 30,000    |
| 浦和明の星幼稚園PTAマリアの会               | 50,000  | 南知多町立豊浜小学校(愛知県)              | 10,000    |
| 若葉会代表 荒井治子                     | 20,000  | 九重会 代表 にかめゆみこ                | 100,000   |
| 三宅島の子ども達を応援する会                 | 184,106 | ミニフェスティバル 代表 にかめゆみこ          | 100,000   |
| 川崎市看護協会 会長 杉浦芳子                | 872,530 | 匿名の方                         | 1,683     |
| 静岡県社会福祉協議会 会長 服部文男             | 350,000 | 大東学園高等学校                     | 38,158    |
| 鳴方町社会福祉協議会                     | 54,197  | 宅和会 代表 鈴木恒雄                  | 100,000   |
| 淑徳学園中学校・高等学校                   | 150,000 | 茅野市社協 リサイクル・チャリティーマーケットスイッチ  | 35,000    |
| 宇和島市立明倫小学校                     | 51,280  | 湯川あきチャリティーコンサート 輪の会          | 50,000    |
| 東海村社会福祉協議会                     | 300,000 | 浦野美枝子                        | 3,596     |
| 代官山アドレス・ディセ・テナント会              | 50,000  | 社団法人 日本青年会議所 関東地区 東京ブロック協議会  | 167,422   |
| 埼玉県総務部彩の国21世紀記念事業室             | 84,971  | 大島育児サークル げんきっこクラブ            | 5,000     |
| 東京都退職校長会                       | 63,000  | 渋谷区代々木小学校代表委員会               | 13,238    |
| (株)東京都民互助会 会長 新村経子             | 30,000  | みみずくの会 杉浦 他6名                | 180,000   |
| 匿名の方                           | 6,490   | 練馬親と子のよい映画を観る会               | 20,000    |
| 滝野町立滝野南小学校                     | 20,000  | 稲城青年会議所 笠井 潤                 | 3,956     |
| 聖イグナチオ教会 バレンタイン・ア・スーザ          | 80,000  | ドラゴンボートチーム 舞浜河体験隊 生繁麻純       | 300,000   |
| 石岡市社会福祉協議会 石岡市普恵銀行             | 3,761   | 新庄市立新庄中学校 2年生125名総皆さん        | 23,095    |
| 淑徳与野高等学校                       | 28,639  | 豊田茂登子                        | 50,000    |
| 中野工業高等学校PTA                    | 20,000  | 日本ハンディキャップテニス連盟              | 6,971     |
| 財団法人 全国精神障害者家族連合会              | 40,404  | 三宅島への義援活動の会 柏市少年野球アトミック      | 100,000   |
| 匿名の方                           | 171,773 | 川越三宅島チャリティーコンサート実行委員会        | 111,761   |